

**第37回 評議員会（2015年11月7日開催）報告**

於：朝日生命大手町ビル 24F

## 1：趣旨

日本ユネスコ協会連盟(以下日ユ)の第37回評議員会に九州ブロック選出青年評議員として出席した件について個人の責任の下報告を行う。

内容については当日の資料及び記憶に基づくものであり、数字等の正確性については必ずしも保証するものではないことを明記する。

## 2：今回の主な内容

- ・松田会長挨拶
- ・第36回評議員会議事要録の承認
- ・日ユ協連の事業報告及び今後の日程(案) (2015年6月～10月)
- ・組織・活動委員会からの各部会報告
- ・ネパール現地事務所職員等からの報告
- ・高校生カンボジアスタディーツアーの報告
- ・書き損じはがきキャンペーンについて
- ・UNESCO 記憶遺産について
- ・質疑応答
- ・ブロック別情報交換会

## 3：個人的に印象に残ったこと、及び感想

- 来年の全国大会について  
沖縄開催が予定されており、ESD をテーマに大変力を入れて企画を組んでいることが感じられた。
- 小部会報告にて各部会の報告が行われた。
  - 民間ユネスコ運動の新たなビジョンについて  
【Peace for Tommorrow-広げよう平和の心-】が提案された。  
現段階ではたたき台とのことで、今後各地で意見交換を行っていく模様。
  - 来年のブロック研究会のテーマについて  
来年のテーマは「会員の拡充」となる  
会員が25人未満の協会に対する最低会費制度の導入と合わせ、いかに現状の活動人口の不足から脱していくかを全体の問題として取り扱う模様。  
最低会費25,000円とする制度については検討中ではあるものの、実施するのであればこの評議員会に参加できていない全協会に対する周知徹底が急務と感じる。
  - 定款書規定の変更について  
新規加入と会員資格の喪失に関する規定の変更が盛り込まれる予定。  
詳細については別途資料を展開するとのこと。

文責：大分県ユネスコ協会連盟 佐藤隆士  
(九州ブロック選出評議員)

➤ 青少年関連

◆ 青年会員対象の研修参加支援プログラムを開始

日中韓の青年交流など、活用事例が増えているとのこと。

制度を活かして広くいろいろな活動に参加できる機会なので青年たちにPRしてどんどん活用してもらいたい。

◆ ユネスコ子どもキャンプについて

2015年は千葉で開催し、2016年も予定しているとのこと。

一年目の経験から、さらによいものになることを期待したい。

◆ 青年情報交換会

現在は具体的なアクションについて検討を始めた段階とのこと

● 質疑応答

記憶遺産の問題に関する質疑が中心となっていた。

民間ユネスコ運動として非常に慎重な対応が求められる案件ではあるが、賛否についてもっと早く競技すべき内容であったように思う。

以上